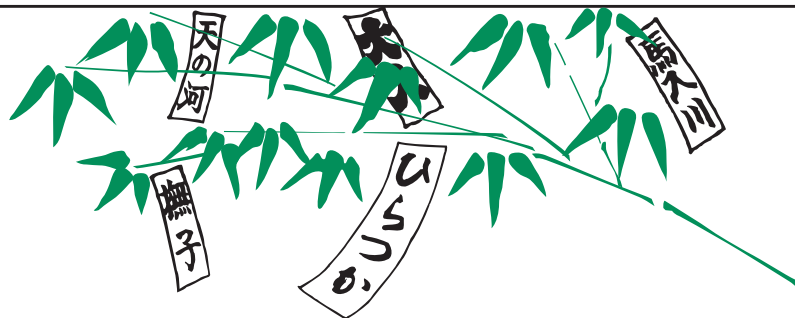




2011～2012年度 国際ロータリーテーマ
Reach Within to Embrace Humanity
 「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 杉山善弥 ●副会長 牧野國雄 ●幹事 鶴井雄仁 ●会報委員長 小野 学 (2011～2012年度) E-mail: hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
 ●例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
 ●四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2841回

2012年5月17日

グランドホテル神奈中

週報第2841号

本日の卓話者ご紹介

日本たばこ産業株式会社 平塚工場
 工場長 中村 豊 会員



入会記念卓話

日本たばこ産業株式会社 平塚工場 工場長 中村 豊

私は昨年6月に福島県郡山市より平塚に転勤して参りましたが、もう1年が経とうとしています。本当に月日が経つのは早いものです。平塚ロータリークラブに入会させて頂いてからは9ヶ月が経過しました。今回、こうしてお話しをさせて頂く機会を頂きましたので、拙い話で大変恐縮ですが、少しの間お付き合い願います。

まず、自己紹介や故郷の話から……。

私は、1962年長崎県佐世保市に生まれ、今年50歳になります。

佐世保には高校を卒業するまで住んでいました。佐世保というと、最近では佐世保バーガーやジャパネット高田、ハウステンボスなどを思い浮かべる方が多いでしょうが、私が生まれ育った頃には無かったものばかりです。故郷に対する私自身のイメージは、造船所、米軍、自衛隊、西海橋、九十九島などです。特に造船所は、父親が勤めていたこともありますし、小中高の通学時には必ず目にしていたので、特に思い出深いものがあります。景気が良かった頃には、新造船の進水式がよく行われて、私が幼少の頃住んでいた家の辺りからはその様子が良く見えていました。父親の「今度、進水式のあるばい。」という誇らしげな顔、進水式を見物する人達の嬉しそうな顔、町全体の祝福ムードといった子供心にも高揚感を感じた光景がありました。一方で、オイルショック後の造船不況の際の町全体の暗鬱とした雰囲気、土日や休日も含め年に2～3日しか休まず働いていた父親の疲れた顔、原子力船「むつ」の修繕寄港の時の殺気立った様子など、暗い面も心の中に強く残っています。また、父親が56歳の時に現役で亡くなったこともあり、今でも故

郷に帰り造船所を眺めると何とも言えない甘酸っぱい思いがこみ上げてきます。

少ししみりとしてしまったので、話題を変えます。私の思い込みかもしれませんが、佐世保は美人が多いと感じます。三大美人都市(産地)といわれている秋田、京都、博多には勝るとも劣らないと勝手に自負しております。百聞は一見に如かずです。先ほど紹介しました造船所も一部が戦前のレンガ作りの建物が未だ使われていたり、港には米軍や自衛隊の船が停泊し、離島への連絡船が行き来するなど趣のある光景がみられますし、西海国立公園の一部である九十九島もお勧めの景勝地です。で、佐世保の女性の美しさの検証も兼ねて、是非お立ち寄りいただきたいと存じます。

さて高校卒業後は、京都大学農学部に入りましたが、学業そっちのけでバンドと麻雀に明け暮れていたせいで1年間留年してしまい、5年かかって卒業。1986年、民営化2年目の年に日本たばこ産業株式会社に入社しました。

入社後は、平塚を含めて工場7ヶ所8回、本社2回、生産技術センターと転勤を繰り返して参りました。入社3年目の26歳で結婚し息子が2人おります。

20歳で喫煙を始めてから喫煙歴30年になります。本当に好きで、吸い始めた頃は買うたびに違うたばこをためしたり、格好良い吸い方を研究したり、ライターや灰皿に拘って参っていました。

学生時代に一度禁煙してみようと思いい、一ヶ月ほど吸わない期間がありましたが、必要ないつでも止められることが判りましたので、復活しました。今でも風邪をひくと、おいしく感じられないので禁煙しますし、また、そんな時は他人のたばこの煙も不快に感じます。ましてや、たばこを吸わない人にとっては尚更でしょう。

ですが、喫煙者いじめとも言えるような現在の規制の方向はいかがなものかと思えます。

ここからは、たばこメーカーとしての主張になりますが、お許しください。

たばこは、特定の疾病のリスクファクターです。このことは、主として疫学研究により示されています、ですが、喫煙したら絶対に肺がんになってしまうということではありません。実際、これまでの研究ではたばこの煙だけで動物に癌を発生させることは困難とされています。また、たばこ煙に含まれる発癌物質は、ベンツピレンのように自動車などの排気ガス、加熱調理された食品など種々の物質が加熱された時に生じるもの、中にはニトロソアミン類のように、胃の中で生成されるものもあります。発癌物質は、たばこ煙以外にも環境中に存在し、人は少量であっても非常に多くの発癌物質を摂取していると考えられ、それらの物質が個々にどのように影響しているのかは、明らかになっていません。

また受動喫煙についての健康影響についても取りざたされますが、家庭における受動喫煙の影響を調べるためにWHO(世界保健機構)の関係機関がとりまとめた

<出席報告>

本 日 5月17日	会員数 61名	対象者 55名	出席者 47(41)名	出席率 74.55%			
前々回 4月26日	会員数 61名	対象者 55名	出席者 42(37)名	出席率 67.27%	MUP 8名	計 45名	修正率 81.82%

46の疫学調査の結果において、約9割の報告はリスクがあるとは判断できないものとなっていますし、同様に職場における受動喫煙の影響をとりまとめた23の疫学調査結果においても、有意なリスクの値を示す報告は1報のみとなっています。疫学において、ある要因がリスクとなるか否かを判断するためには複数の調査結果において統計的に有意で十分なリスクがあることが一貫して示されていることが重要となりますが、明らかにこれらの調査報告は、こうした条件を満たしているとは言えません。

一方で、子供の受動喫煙は、呼吸器系疾患や症状の悪化、例えば喘息発作の誘引となることは、多くの疫学研究によって報告されています。

私たちは、一部の報告や「たばこは害である」という前提に基づく考えだけではなく、「科学的事実」及びその客観的評価に基づく取り組みや対策が必要で、その措置も過度なものでなく、合理的かつバランスの取れたものでなければならないと考えます。

たばこは、成人の方が個人の判断と選択に基づいて楽しむことができる嗜好品であり、合法的な商品です。JTはそうした成人の方々に対して、より良い商品を提供するだけでなく、適切に商品を楽しんでいただく環境を提供する責任があると考えています。同時に、たばこの煙が嫌いな方々や迷惑を被る可能性のある方々に対して、企業としての社会的責任を果たしていかなければならないと考えています。今、私たちは、たばこを吸う人にとっても吸わない人にとっても、より快適な「分煙」環境の実現を推し進めています。

分煙には様々なカタチがあります。分煙のカタチの一つに決めてしまうのではなく、吸う人にとっても吸わない人にとっても様々な選択肢が整っており、それらを自由に選べる環境が、より良い「分煙」社会であると考えます。

こうした考えに基づき、JTは全国の自治体と協議しながら、たばこを吸われない方々にも考慮した喫煙場所の整備を積極的に進めると同時に、「あなたが気づけばマナーが変わる！」という喫煙マナー啓発広告の積極的発信、「ひろう」という体験を通じて「すてない」気持ちを育てる想いから「ひろえば街が好きになる運動」という活動の全国的な展開を行っております。また、2004年からは社内に「分煙コンサルティングチーム」を設け、分煙を望まれるビルオーナーや施設管理者の方からのご相談を無料でお受けしております。その他にも、先方のニーズに応じて分煙換気システムなどの開発も行っています。

私たちは、これまでの取り組みを続けるだけで十分とは考えていません。たばこを吸われる方々と吸わない方々が協調して共存できる社会環境を実現するためにできること、やるべきことが、まだまだあると考えています。

何か喫煙に関することでお困りのこと、相談されたいことがありましたら、遠慮なくお申しつけ頂ければ幸いです。

本日は、ありがとうございました。

<委員会報告>

●親睦委員会 清水孝一委員長

来週5/24の例会は、5/25(金)の春の家族会に振替となります。ホテルサンライフガーデンにて18:00～20:00まで。ディキシランドジャズのバンド演奏や、お楽しみのアトラクションを多数ご用意しておりますので、是非お誘い合わせのうえご参加ください。

<幹事報告>

◎これから暑さの和らぐ日まで、クール・ビズ期間とします。

◎「新会員の集い・大同窓会」のお知らせ

(対象:2008年7月以降入会会員20名)

日 程 2012年6月23日(土)

16:30 受付 17:00 スタート

場 所 寒川神社参集殿

< <http://www.samsan.jp/> >

会 費 5,000円

開催目的 2008年以降の新会員同士の交流、親睦、連帯意識の向上、並びにロータリー理解を深めることを目的とする。

対 象 2008年以降の入会の会員(2008年7月1日以降入会)

締 切 2012年6月8日(金)

◎ロータリー財団地域セミナーのご案内(対象:次年度会長・幹事)

1. セミナー

日 時 2012年7月2日(月)

(登録8:00～9:00 セミナー9:00～16:30)

場 所 グランドプリンスホテル高輪 プリンスルーム

会 費 10,000円

2. 懇親会

日 時 2012年7月2日(月) 17:00～18:30

場 所 クラウン+ロイヤル

(セミナー会場の隣の部屋です)

会 費 5,000円

◎「ロータリー平和センター・ホストエリア・セミナー」及び「第10回ロータリー平和センター年次セミナー」並びに「第9期ロータリー平和フェローの修了を祝う会」のご案内

日 時: 6/9(土) 9:30 登録開始

10:00～12:00

ロータリー平和センター・ホストエリア・セミナー

13:00～18:40

第10回ロータリー平和センター年次セミナー

19:00～21:00

第9期ロータリー平和フェローの修了を祝う会

場 所: 国際基督教大学 東ヶ崎崎記念ダイアログハウス

◎地区会員増強・会員維持セミナーのご案内

日 程 6/6(水) 15:00～18:00

場 所 藤沢産業センター 8F『情報ラウンジ』

出席者登録締切日: 5月25日(金)

*常盤・鳥山会員が出席します。

◎ロータリーアクト地区協議会開催のご案内

期 日 6/10(日) 13:00～ 登録開始

場 所 横須賀市立総合福祉会館

登録締切 6/1(金)

<メイクアップ>

8名

大垣正勝、小野 学、嶋津良治、柏手 茂、常盤卓嗣、櫻井弘己、清水雅広、清水 裕 会員

<ゲ ス ト>

原田伊三郎様(入会前)

現・次年度の引継のご挨拶にみえました。



2011-12年度ガバナー補佐 2012-13年度ガバナー補佐
樋口大人様(平塚北RC) 芦川 浩様(平塚湘南RC)

<本日のスマイル>

16名

<卓話・行事予定>

6月 7日(木) 下期情報集會報告

14日(木) プログラム委員会

21日(木) 会長卓話

28日(木) 新会員歓迎夜間例会

グランドホテル神奈中 18:00～20:00

<市内例会変更>

現在ございません。